

第1907回埼玉県教育委員会定例会

- 1 日 時 令和3年5月27日(木) 午前10時開会
午前10時23分終了
- 2 場 所 埼玉県教育局教育委員会室
- 3 出席者 高田教育長、後藤教育長職務代理者、遠藤委員、石川委員、戸所委員、萩原副教育長、佐藤教育総務部長、日吉県立学校部長、石井市町村支援部長、鎌田高校教育指導課長、関根財務課長、阿部小中学校人事課長
栗原書記長、岩崎書記、原口書記
- 4 会議の主宰者 高田教育長
- 5 会 議
- (1) 前回議事録の承認
- 全出席委員異議なく本件記載どおり承認
 - 高田教育長が、後藤教育長職務代理者を議事録の署名者に指名した。
 - 会議を公開しないこととする事項について
高田教育長が、第50号議案及び第51号議案の審議について、会議を公開しないこととする動議を提出
全出席委員がこの動議に賛成し、当該事項について会議を公開しないことに決定
 - 日程の変更について
高田教育長が、日程を変更し、会議を公開しないこととした事項以外の日程について先に行うこととする動議を提出
全出席委員がこの動議に賛成し、日程を変更することを決定
- (2) 報告事項
- 令和4年度埼玉県公立高等学校入学者選抜における学力検査問題の出題の基本方

針並びに学力検査の実施教科及び出題範囲について

鎌田高校教育指導課長 （提出理由、学力検査問題の出題の基本方針、学力検査の実施教科及び出題範囲について説明）

石川委員 「知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等の能力をみる問題の出題に配慮する。」との説明がありましたが、基礎的な知識・技能の問題とよく考えて答えを出す問題は、これまでどのくらいの割合だったのか。また、今後どのくらいの割合にするのか。支障のない範囲で教えてください。

鎌田高校教育指導課長 明確に割合を出すことは、困難ですが、例えば、数学では約半分の問題は基礎・基本の計算問題等を出題しています。その上で基礎・基本を活用し、身近な生活に絡めた思考力等の能力をみる問題の出題をしています。

石川委員 今後はその割合が広がっていくのでしょうか。

鎌田高校教育指導課長 学力検査問題の出題は、基礎・基本の問題も重視しております。その上で基礎・基本の知識を活用し、受検生が日常生活をイメージして解ける問題の作成を目指しております。割合が極端に増えることはありませんが、徐々に増やしていこうと考えています。

遠藤委員 英語についてですが、英語の4技能についてどのような方針がありますでしょうか。

鎌田高校教育指導課長 埼玉県の一つの特徴として、リスニングは他県に比べて配点も高く、時間も取っています。スピーキングに関しては、現状では学力検査問題には含まれていません。4技能のうちスピーキングだけが能力を図れておりませんが、今後はスピーキングについては、英検C B Tの手法等を研究してまいります。

後藤教育長職務代理者 学習指導要領が変わることによって、それに伴って出題の基本方針が変わることはよく理解ができました。出題範囲ですが、昨年度はコロナの影響により休校になった結果、授業が確保できず、学力検査問題の出題範囲を限定しました。今後のコロナの感染の状況が分からない中で昨年度の

ような対応を検討していくことはあるのでしょうか。

鎌田高校教育指導課長 現在、学校の学びを保障し、感染防止対策を徹底しながら教育活動を続けており、臨時休業が起こらない前提で出題の範囲を想定しています。しかし、今後万が一、臨時休業になった場合は、出題範囲の対応について考慮していきます。

後藤教育長職務代理者 今後は感染防止対策の一環でタブレットや端末を活用して授業を展開することもあると思いますが、市町村間、学校間などで活用の進行度合いの開きが出ると思います。また、先生方のスキルでも活用の差が起きると思います。そうならないため、各市町村教育委員会や学校間、教員間が連携できる取組を行い、学力検査問題を見据えた上で進めてほしいと思います。

戸所委員 資料3ページにある学校選択問題は、22校全てが数学と英語になっていますが、それ以外の教科は選択ができるのでしょうか。

鎌田高校教育指導課長 学校選択問題は、数学と英語のみ実施しています。

(3) 次回委員会の開催予定について

6月10日(木) 午前10時

<非公開会議結果>

第50号議案 県議会令和3年6月定例会提出予定案件について

県議会令和3年6月定例会提出予定案件の原案を決定しました。

第51号議案 教職員の懲戒処分について

非違行為を行った北部地区の公立中学校の男性教諭(37歳)に対して、免職する懲戒処分等を決定しました。